

異文化間コミュニケーション(その2)

2単位 2年(後期, 集中)

坂田 浩・准教授/国際センター

【授業目的】本授業では、前期の集中講義を基に授業を展開するが、概要としては、(1)異文化間コミュニケーションに必要なとされる技術(スキル)と態度を養う、(2)自己のあり方を振り返り、今後の自分について考える、(3)外国語に対する認識と態度を再考する、という内容を中心に授業を展開していく予定である。

【授業概要】目的を参照

【先行科目】『異文化間コミュニケーション(その1)』(1.0)

【履修上の注意】具体的な講義内容については、講義開始時に改めて提示する

【到達目標】

1. 文化的な「違い」に対する認識と態度について再考出来るようになる
2. 自己を振り返り、望ましい自分について具体的なイメージを形成できる
3. 具体的な理想のイメージに向かっていく為に必要なコミュニケーション能力を獲得する
4. 自分とは異なる人達と有効な人間関係を構築することが出来る

【授業計画】

1. オリエンテーション
2. マインドマップを使って自分の価値観を探りましょう!
3. 価値観を達成する為のヒントとリソースを考えましょう!
4. コミュニケーションエクササイズ(1): 承認とフィードバック
5. コミュニケーションエクササイズ(2): 質問・詰問(1)
6. コミュニケーションエクササイズ(3): 質問・詰問(2)
7. コミュニケーションエクササイズ(4): 自己開示(1)
8. コミュニケーションエクササイズ(5): 自己開示(2)
9. コミュニケーションエクササイズ(6): 傾聴(1)
10. コミュニケーションエクササイズ(7): 傾聴(2)
11. コミュニケーションエクササイズ(8): リーダーシップとチームワーク(1)
12. コミュニケーションエクササイズ(9): リーダーシップとチームワーク(2)
13. 今年の誓いとミッション・ステートメント
14. 人間関係・異文化とコミュニケーション
15. 予備日

【成績評価】評価は、基本的には出席・レポート・発表内容を基に行う。

【再試験】行わない。

【教科書】なし

【授業コンテンツ】<http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=219389>

【連絡先】

⇒ 坂田 (国際センター 教員室 1, 088-656-7199, kobayasi@isc.tokushima-u.ac.jp)
MAIL (オフィスアワー: (後期)月曜 12:00-12:50)

【備考】定員: 30名まで *30名以上の場合には、総合科学部生(欧米言語コース2・3年生, 国際文化コース2・3年生)を優先し、残りに関しては抽選を行います。